

JIS

ドアセット (追補 1)

JIS A 4702 : 2007

(JSMA)

JIS A 4702:2000 は平成 19 年 8 月 20 日付で改正されました。
この追補は、改正内容が記載されていますが、JIS A 4702:2000
を併読して用いて下さい。

平成 19 年 8 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この追補は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正したもので、これによって、JIS A 4702: 2000 は改正され、一部が置き換えられた。

日本工業標準調査会標準部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	菅原進一	東京理科大学
(委員)	河村壮一	社団法人建築業協会
	勝野奉幸	財団法人建材試験センター
	櫻井誠二	断熱・保温規格協議会
	阿部隆	社団法人日本鉄鋼連盟
	立山徳子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	富田育男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	渡邊靖司	住宅金融支援機構
	林央	社団法人日本アルミニウム協会 (独立行政法人理化学研究所)
	藤田伊織	国土交通省
	松井勇	日本大学
	榊正剛	国土交通省
	山内泰之	独立行政法人建築研究所
(専門委員)	福永敬一	財団法人日本規格協会

主務大臣：経済産業大臣 制定：昭和 32.4.26 改正：平成 19.8.20

官報公示：平成 19.8.20

原案作成者：社団法人日本サッシ協会

(〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-21 日本酒造会館 TEL 03-3500-3446)

審議部会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 菅原 進一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

ドアセット
(追補 1)Doorsets
(Amendment 1)

JIS A 4702:2000 を、次のように改正する。

2. (引用規格) の付表 1 引用規格の、JIS K 6785 硬質ポリ塩化ビニル製窓枠用形材を削除する。

7.1.2 寸法の呼びの全文、

幅及び高さ寸法の呼びは、寸法を mm 単位で表したときの頭 2 けたの数値を、幅及び高さの順に並べた 4 けたの数値とする。この際に、寸法が 1 000 mm 未満のときは頭に 0 を付けて 4 けたに整える。

例 1. 幅 840 mm
高さ 2 100 mm — 呼び 0821

例 2. 幅 1 800 mm
高さ 1 950 mm — 呼び 1819

を、

幅及び高さ寸法の呼びは、寸法を mm 単位で表したとき、幅については頭 3 けた、高さについては頭 2 けたの数値を、幅及び高さの順に並べた 5 けたの数値とする。この際に、寸法が 1 000 mm 未満のときは頭に 0 を付けて 5 けたに整える。

例 1. 幅 1 800 mm
高さ 2 000 mm — 呼び 18020

例 2. 幅 850 mm
高さ 2 000 mm — 呼び 08520

に置き換える。

8. (材料) の“表 7 ドアセットの主な部分に用いる材料”の規格欄の、JIS K 6785 を削除する。